

平成30年度
港湾に立地する物流施設の再編・高度化に対する補助事業の
採択事業の決定について

物流・産業の拠点である港湾の背後には、上屋、倉庫といった物流施設が多く立地していますが、小規模かつ老朽化・陳腐化した物流施設が存在する場合、地震等の大規模災害時における被害の拡大等が懸念されます。また、昨今の高度かつ多様な物流ニーズに対応した高機能な物流施設の重要性も高まっています。

こうした状況を踏まえ、港湾に立地する物流施設の再編・高度化を推進することにより、防災機能の向上及び効率的な物流網の形成を図ることを目的として、平成26年度に民間事業者を対象とする港湾機能高度化施設整備事業（物流拠点再編・高度化支援施設）を創設し、5年度目となっています。

本年度につきましては、平成30年4月16日から5月11日の期間に公募を行い、平成30年8月3日に下記の事業を採択しました。

採択事業（1）

事業名	株式会社九州日新福岡 IC 倉庫新築工事
事業者	株式会社九州日新 他1社
事業箇所	博多港 アイランドシティ地区
事業内容	共用部（スロープ、荷物用EV、垂直搬送機） 1式 共同施設（構内道路） 1式 測量設計費 1式

採択事業（2）

事業名	（仮称）新興津地区連合物流センター建設事業
事業者	鈴与株式会社 他3社
事業箇所	清水港 新興津地区
事業内容	共用部（スロープ、車路） 1棟 共同施設（会議室、休憩所等） 1式 測量設計費 1式